

令和 4 年度 地域間幹線系統に関する事業評価

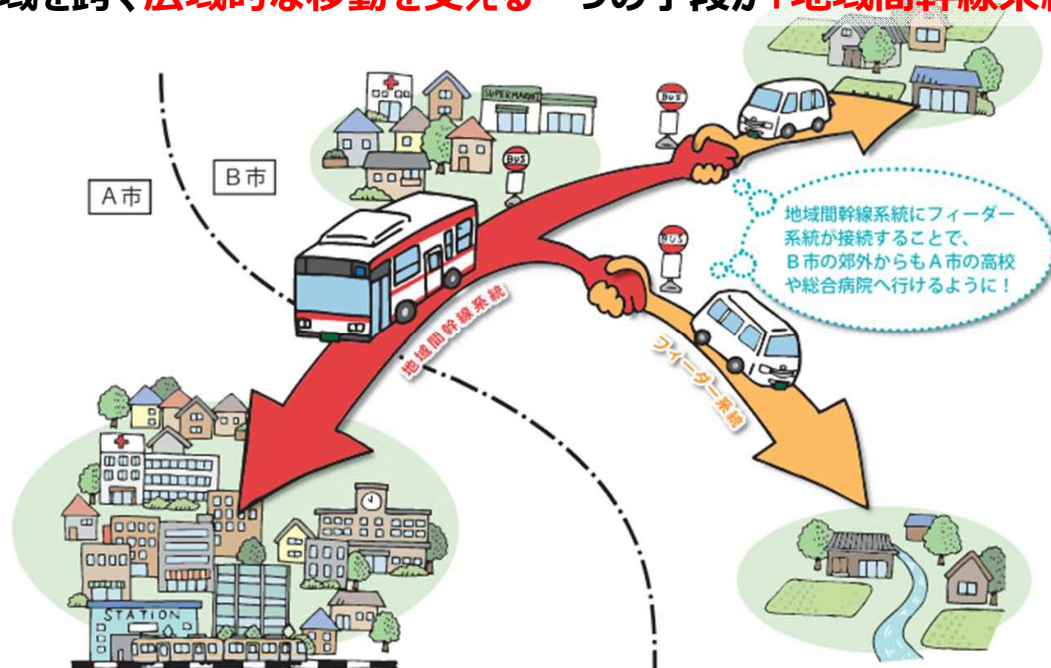
静岡県交通基盤部都市局地域交通課

富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

地域間幹線系統とは

日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、
結びつきの強い市町の組み合わせを**交通圏**として設定。(出典：中部運輸局「中部の交通圏」)
圏内や圏域を跨ぐ**広域的な移動を支える**一つの手段が「**地域間幹線系統**」です。



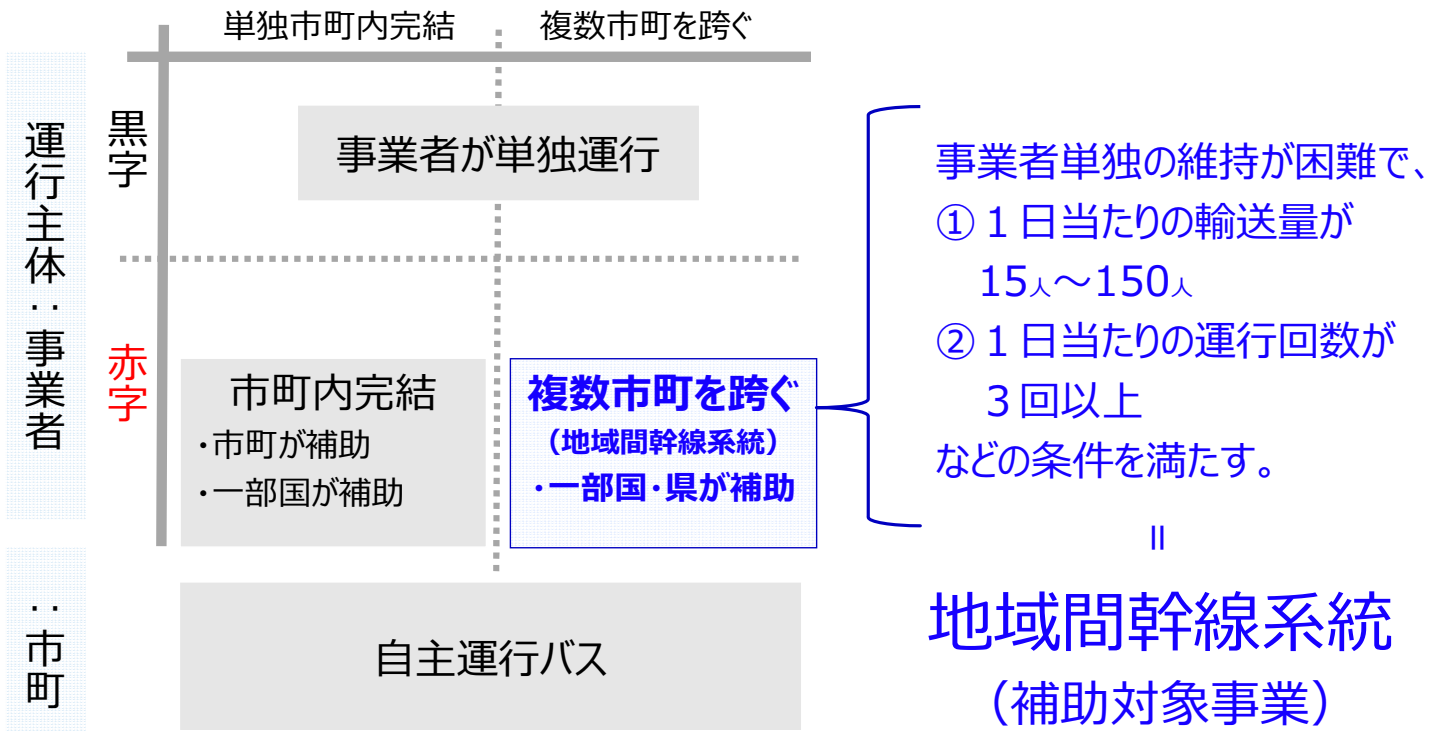
出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために(監修：中部運輸局)

富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

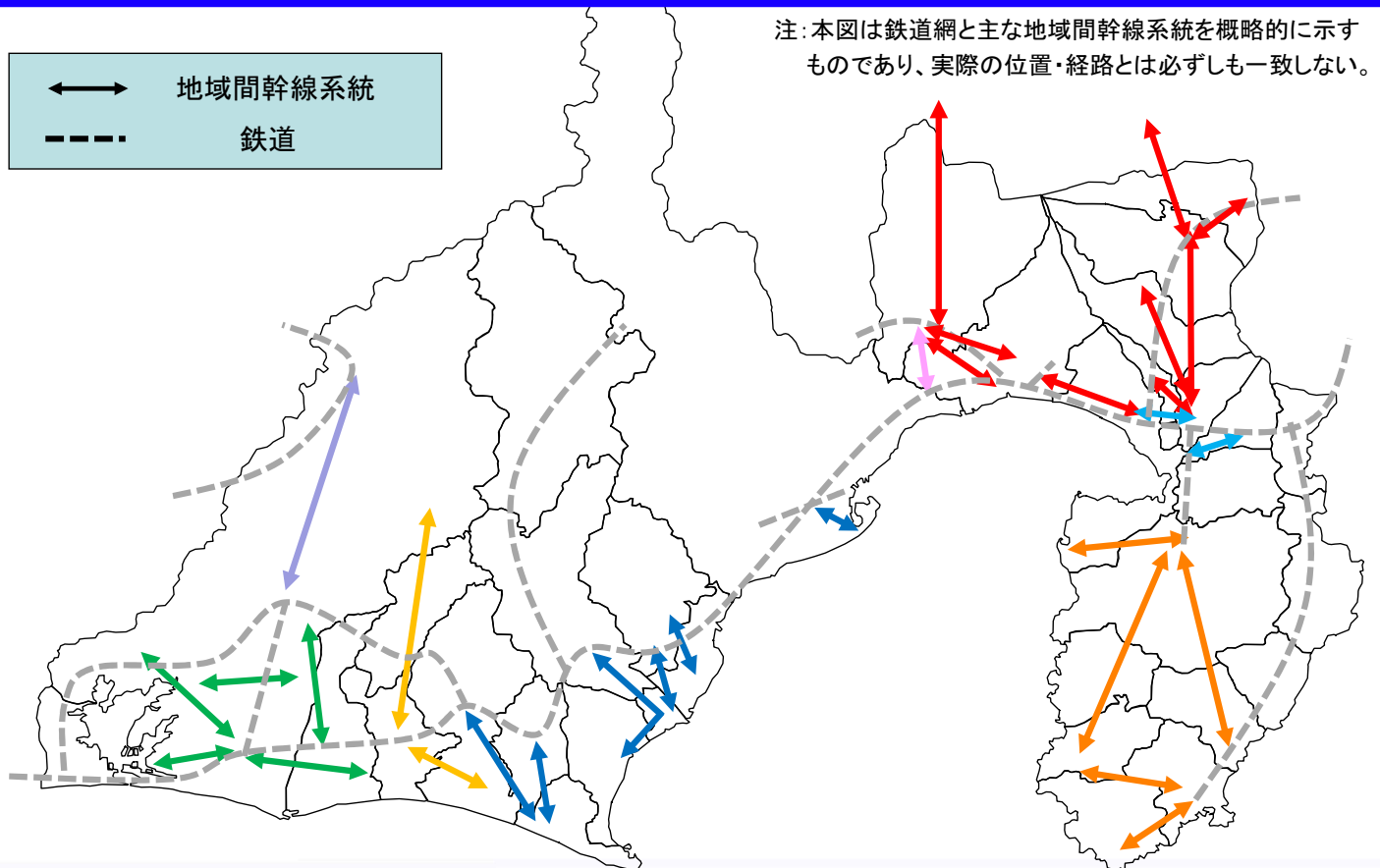
地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け



富国有徳の理想郷 - しずおか
ふじのくに

県内の地域間幹線系統(概略図)



富国有徳の美しい“ふじのくに”
静岡県

地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

- 補助対象事業が適切に行われているか確認する
- 評価結果を分析し、事業改善に繋げる
- 補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考) 事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱

第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局の長に報告しなければならない。

※本県においては静岡県生活交通確保対策協議会を指す。

静岡県の地域間幹線系統評価基準

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項目	評価する内容	評価
①運行回数	計画値に対する実績値	計画数以上：3点 計画数未満：0点
②収支率	実績値	30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点）
③乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点
④ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑤広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点）
⑥キロ当たり経費	国が示す標準単価との比較	単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点
	合計	A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点

	A評価	B評価	C評価	系統数
山梨交通	0	1	0	1
秋葉バスサービス	4	0	0	4
遠州鉄道	8	12	2	22
しずてつジャストライン	3	8	0	11
富士急モビリティ	3	1	0	4
富士急バス	1	1	0	2
富士急静岡バス	4	0	0	4
富士急シティバス	3	4	0	7
伊豆箱根バス	2	1	0	3
東海バス	2	4	0	6
水窪タクシー	0	1	0	1
合計	30	33	2	65

富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

6

評価結果内訳(昨年度との比較)

昨年度に比べ、14系統の評価が向上（平均点は5.2点増加）

事業者名	系統名	R3	R4	比較	事業者名	系統名	R3	R4	比較	事業者名	系統名	R3	R4	比較
1 山梨交通	富士宮駅～イオン、岳山台～護国病院	B	B	—	23	奥山線	B	A	○	45	富士急 曾比奈線	A	A	—
2 秋葉バスサービス	秋葉線	B	A	○	24	志都呂宇布見線	B	B	—	46	富士急 大淵線	A	A	—
3 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	A	A	—	25	志都呂宇布見線	B	B	—	47	静岡バス 大月線	A	A	—
4 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	B	A	○	26	浜名線	B	B	—	48	静岡バス 大月線	A	A	—
5 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	A	A	—	27	掛塚さなる台線	B	A	○	49	富士急 駿河平線	A	A	—
6 遠州鉄道	大久保線	C	C	—	28	三保草薙線	B	B	—	50	富士急 須山線	A	A	—
7 遠州鉄道	伊佐見線	C	B	○	29	五十海大住線	B	B	—	51	富士急 須山線	A	B	△
8 遠州鉄道	浜北医大三方原聖隷線	B	B	—	30	焼津岡部線	B	B	—	52	富士急 シティバス 原線	B	B	—
9 遠州鉄道	伊平線	A	A	—	31	藤枝吉永線	A	A	—	53	富士急 シティバス 桜堤線	A	B	△
10 遠州鉄道	磐田市立病院福田線	B	B	—	32	島田静波線	B	B	—	54	伊豆箱根バス がんセンター線	—	B	△
11 遠州鉄道	中ノ町磐田線	B	B	—	33	しずてつジャストライン 島田静波線	B	A	○	55	伊豆箱根バス がんセンター線	—	A	△
12 遠州鉄道	秋葉線	B	C	△	34	しずてつジャストライン 藤枝相良線	B	B	—	56	伊豆箱根バス 大場函南線	B	B	—
13 遠州鉄道	磐田天竜線	B	B	—	35	しずてつジャストライン 菊川浜岡線	B	B	—	57	伊豆箱根バス 沼津大岡三島線	—	A	△
14 遠州鉄道	磐田天竜線	B	B	—	36	しずてつジャストライン 掛川大東浜岡線	B	B	—	58	伊豆箱根バス 長岡伊豆三津シーパラダイス線	—	A	△
15 遠州鉄道	掛塚さなる台線	B	A	○	37	しずてつジャストライン 掛川大東浜岡線	B	A	○	59	東海バス 石廊崎線	B	B	—
16 遠州鉄道	内野台線	B	A	○	38	しずてつジャストライン 掛川大東浜岡線	B	B	—	60	東海バス 天城峠線	B	B	—
17 遠州鉄道	内野台線	B	B	—	39	富士急 御殿場線	B	A	○	61	東海バス 戸田線	B	B	—
18 遠州鉄道	磐田市立病院福田線	B	B	—	40	富士急 モビリティ 駿河小山線	B	A	○	62	東海バス 西海岸線	—	B	△
19 遠州鉄道	引佐線	A	A	—	41	富士急 モビリティ 十里木線	B	B	—	63	東海バス パサラ峠線	—	A	△
20 遠州鉄道	萩丘都田線	B	A	○	42	富士急 モビリティ 河口湖線	B	A	○	64	東海バス パサラ峠線	—	A	△
21 遠州鉄道	大塚ひとみヶ丘線	B	B	—	43	富士急 バス 河口湖線	B	A	○	65	水窪タクシー 北遠本線	B	B	—
22 遠州鉄道	気賀三ヶ日線	A	A	—	44	富士急 バス 新富士線	B	B	—					

※本年度の評価結果内訳は別添資料参照

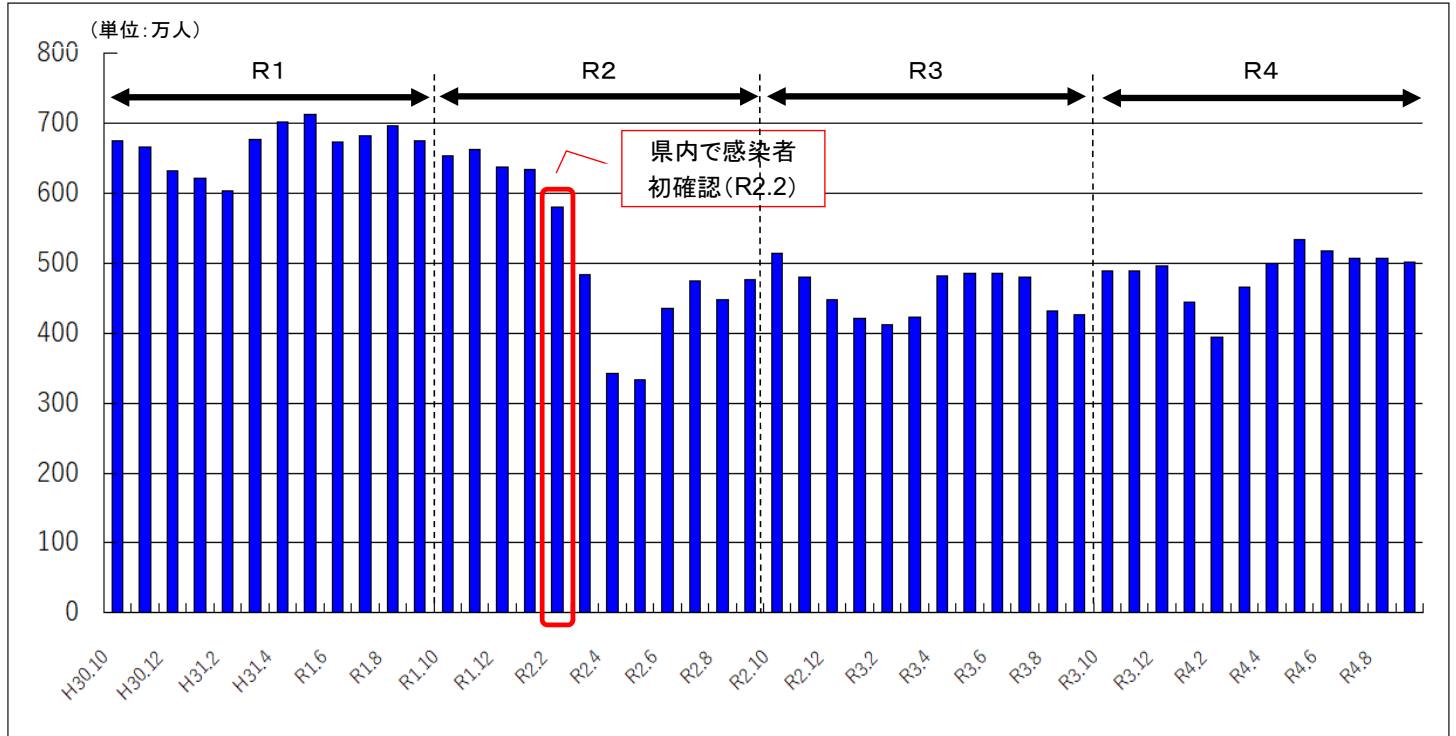
富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

7

新型コロナウイルスの影響

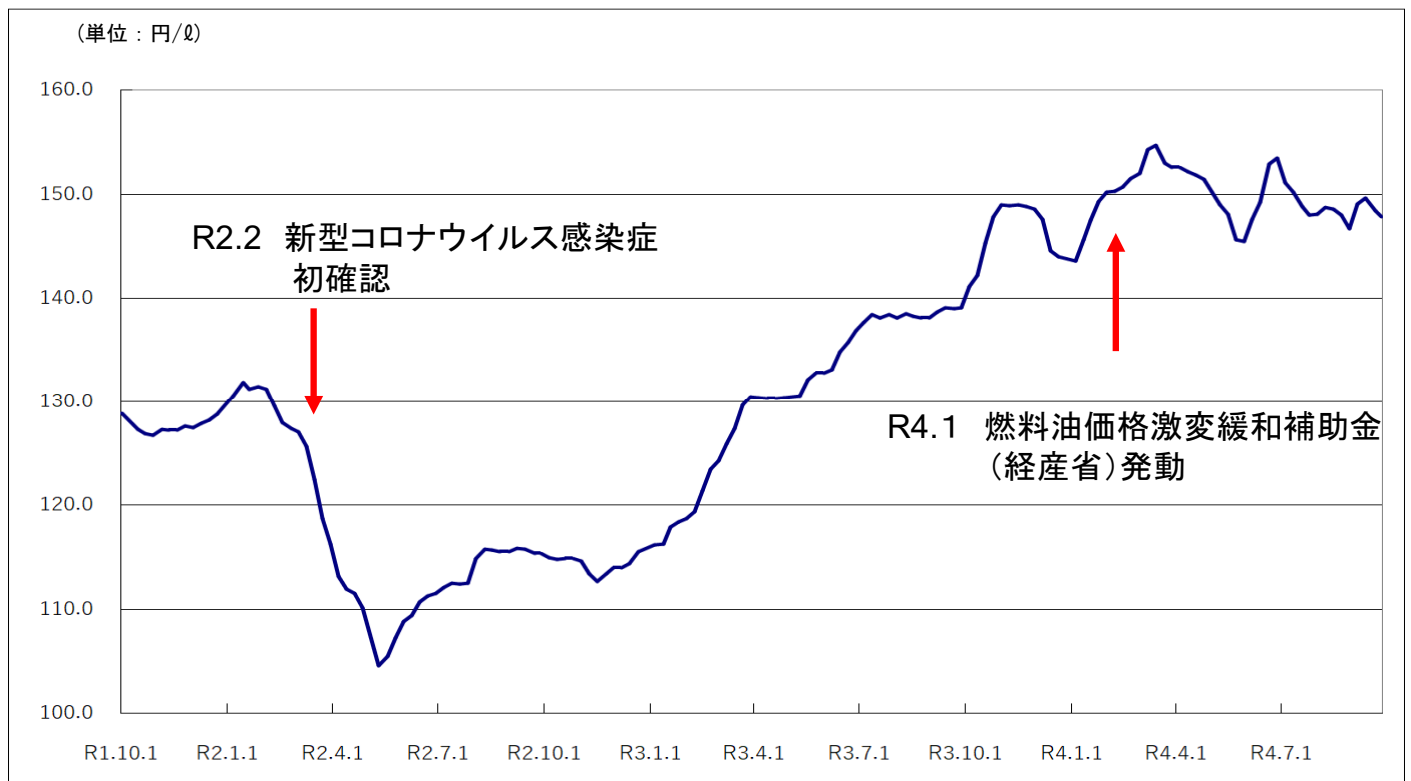
県内の乗合バス利用者数の推移（H30.10～R4.9）



(静岡県地域交通課調査)

燃料価格など物価高騰の影響

県内の軽油小売価格の推移（R1.10～R4.9）



(資源エネルギー庁調査をもとに県地域交通課作成)

事業者による取組の例

区分	事例
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・車両搭載燃料抑制による燃料使用量削減 ・デジタルタコグラフを活用した指導で燃料費抑制
利用促進策	<ul style="list-style-type: none"> ・バスロケーションシステムの導入 ・キャッシュレス決済機器の導入 ・市町と連携したバスの乗り方教室の実施
コロナ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・車内の消毒、走行中の換気 ・車内抗菌処理 ・感染防止対策品の配布

県内自治体による支援の例

区分	事例
利用促進策	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用券の配布 ・バスロケーションシステム導入費用の補助 ・キャッシュレス決済機器導入費用の補助
コロナ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止の衛生対策（車内消毒等） ・感染防止対策品の配布 ・車内の密を防ぐ運行に対する費用の補助
物価高騰対策	<ul style="list-style-type: none"> ・車両維持費への補助 ・燃料費高騰分の補助